

ユナイテッド・イミュニティ、Carisma Therapeutics からの技術資産買収を完了

2026年5月21日、マクロファージや樹状細胞の選択的な活性化を通じて、がんや線維症の患者さんに画期的な治療体験を届けることを目指すユナイテッド・イミュニティ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：岸田将人、以下 UI）は、Carisma Therapeutics からの技術資産の買収を終えたことをお知らせします。

「買収した技術資産はいずれも、生体内のマクロファージの改変によって抗腫瘍性または抗線維化の有効性を高める画期的な技術やプログラムであり、マクロファージへ遺伝子を能動的かつ選択的に送達可能な当社の P-LNP 技術への親和性が高いものとなります」と、ユナイテッド・イミュニティの岸田将人は述べます。

「Carisma 独自の技術資産によって強化された当社の in vivo CAR-M プログラムは、固形がん患者に対して既存療法にない利点をもたらす可能性があります。さらに、当社の in vivo CAR-M プログラムは、CAR-T 細胞療法で頻繁に見られるサイトカイン放出症候群（CRS）および免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群（ICANS）のリスクを低減することで、安全性プロファイルの改善につながる可能性があります。」Carisma Therapeutics は米国におけるマクロファージ領域の有力企業で、CAR-M 細胞療法で Ph1 臨床試験を実施した経験があります。当社は Carisma 社の資産を継承することで、自然免疫領域の世界的な創薬企業への階段を、一歩駆け上がることを目指します。

会社概要

Unite the power of immunity and nanoparticle, change the future of patients

ユナイテッド・イミュニティ株式会社は、プルランナノ粒子（PNP）および PEG 不含・免疫系標的化のプルラン被覆脂質ナノ粒子（P-LNP）から構成される Myeloid Targeting Platform™を開発する革新的バイオテック企業です。本プラットフォームは低分子、核酸、ペプチド、タンパク質などの治療成分を、疾患関連マクロファージや樹状細胞へ送達することで、がん、線維症、感染症、自己免疫疾患、炎症性疾患の治療を目指します。リードプログラムである UI-102 は、PNP を用いて TLR7/8 アゴニストを腫瘍関連マクロファージへ送達し、免疫抵抗性の難治性腫瘍を免疫応答性・治療感受性腫瘍へと転換することを目的としています。P-LNP 技術を活用し、がんおよび自己免疫疾患治療のための in vivo CAR マクロファージの創製にも取り組んでいます。詳細は以下をご覧ください。

www.unitedimmunity.co.jp/

www.linkedin.com/company/unitedimmunitycoltd

お問い合わせ先

E-mail: info@unitedimmunity.co.jp